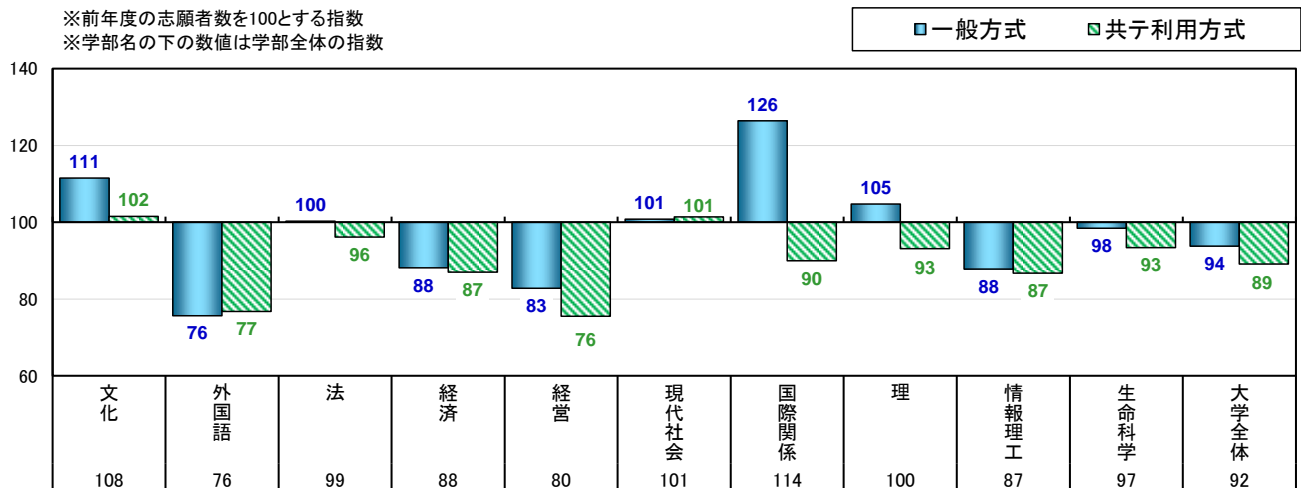


京都産業大：大学全体では2年連続減少、6学部が減少

一般：-1,686人 共テ：-1,504人



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、3,190人(92)の減少で2年連続減少。志願者数は、4万人を下回った。方式別では、一般方式は1,686人(94)のやや減少、共通テスト利用方式は1,504人(89)の減少で、いずれも2年連続の減少。学部別では、国際関係(114)、文化(108)は増加、現代社会(101)、理(100)は微増だが、その他の6学部はいずれも減少。

＜一般方式＞

- 文化(111)は、増加。学科別では、(京都文化)(114)は、前年度大幅増加に引き続き2年連続増加、(国際文化)(109)は増加で前年度の反動による増減が継続。
- 外国語(76)は、コロナ禍による系統への低人気に影響し、2年連続大幅減少。学科別では、3学科いずれも2年連続減少で、(英語)(62)、(アジア言語)(79)は大幅減少、(ヨーロッパ言語)(90)は前年度半減に近い減少に引き続き減少。
- 法(100)は、前年度並。学科別では、(法律)(101)は微増で3年ぶり増加、(法政策)(99)は微減だが2年連続減少。
- 経済(88)は、減少で3年連続減少。志願者数は4,000人を下回った。方式別では、<後期>(54)は2年連続大幅減少、<前期>(91)は減少で3年連続減少、<中期>(98)は前年度並。
- 経営(83)は、2年連続大幅減少。方式別では、<後期>(76)は3年連続大幅減少、<前期>(80)は2年連続大幅減少、<中期>(100)は前年度並。
- 現代社会(101)は、前年度大幅減少の反動はなく前年度並。学科別では、(現代社会)(106)はやや増加で、前年度の反動による増減が継続、(健康スポーツ社会)(93)はやや減少で3年連続減少。
- 国際関係(126)は、大幅増加で2019年度新設後初の増加。方式別では、<前期>(128)、<中期>(128)は大幅増加、<後期>(106)はやや増加。
- 理(105)は、やや増加。学科別では、(宇宙物理・気象)(110)は4年ぶり増加、(数理科学)(108)は前年度40%近い大幅減少の反動は小さく増加に留まった。(物理科学)(91)は、2年連続減少。
- 情報理工(88)は、減少で2年連続減少。方式別では、<後期>(120)は2年連続減少の反動で大幅増加、<中期>(112)は増加。一方で、<前期>(81)は大幅減少で2年連続減少。
- 生命科学(98)は、微減だが改組2年目の2020年度から3年連続減少。学科別では、(産業生命科学)(126)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(先端生命科学)(89)は改組2年目の2020年度から3年連続減少。

＜共通テスト利用方式＞

- 文化(102)は、前年度並。学科別では、(国際文化)(102)は前年度大幅減少の反動はなく微増に留まる。(京都文化)(101)は微増だが2年連続増加。
- 外国語(77)は、コロナ禍による系統への低人気に影響し、2年連続大幅減少。学科別では、全ての学科で2年連続大幅減少、特に、(英語)(64)は30%以上の大幅減少と目立った。
- 法(96)は、やや減少で3年連続減少。学科別では、(法政策)(96)は前年度半減に近かった反動はなく2年連続減少、(法律)(96)は減少で3年連続減少。
- 経済(87)は、減少で2年連続減少。方式別では、唯一増加の<中期プラス>(106)はやや増加、その他の方式はいずれも減少。特に、<後期>(60)は大幅減少で4年連続減少。
- 経営(76)は、2年連続大幅減少。方式別では、全ての方式で減少、特に<前期>(69)の大幅減少が目立った。
- 現代社会(101)は、前年度大幅減少の反動はなく前年度並。
- 国際関係(90)は、減少で新設2年目の2020年度から3年連続減少。
- 理(93)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(宇宙物理・気象)(106)はやや増加で、4年ぶりに増加だが志願者数は500人に達しなかった。その他の2学科は、いずれも2年連続大幅減少。
- 情報理工(87)は、前年度大幅減少の反動はなくさらに減少。方式別では、<後期>(178)は2年連続大幅減少の反動で激増、<中期プラス>(111)は前年度大幅減少の反動で増加。一方で、<前期プラス>(78)は大幅減少、<前期>(88)は減少でいずれも2年連続減少。
- 生命科学(93)は、やや減少で改組2年目の2020年度以降3年連続減少。学科別では、(産業生命科学)(119)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(先端生命科学)(84)は大幅減少で改組2年目の2020年度以降3年連続減少。